

盛大に 組合旗を開く!



2014年1月18日、鹿児島市アーバンポートホテルにて鹿児島地方本部「2014年新春旗開き」が盛大に開催されました。

当日は、連合鹿児島から下町和三事務局長、JR九州の松本喜代孝取締役鹿児島支社長、中央本部から上野真執行副委員長、更に「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」の野間健衆議院議員をはじめ各地方議員、JR九州メンテナンス労組、JR九州バス労組、九州ろうきん、全国交運共済など、数多くの来賓と、分会三役及び分会の青年女性委員会代表にご出席を頂きました。



冒頭、地本を代表し、江口洋一執行委員長は新年にあたり「安全最

優先・株式上場に相応しい労働条件確立等の取り組みをはじめ本年4月に行われる始良市議会選挙について、JR九州労組が推薦する上村候補の必勝に向け、組織の総力を挙げて取り組んでいく」と決意を表明し、支援と協力を要請しました。



その後、来賓を代表して

参加された各分会の自己紹介がそれぞれあった後、最後に、地本青年女性委員の方々が登壇し、立川大地青女委員長の団結ガンバローで閉会しました。

その後、来賓を代表して

「新春ボウリング大会」が1月15日鹿児島市、22日宮崎市にて、計55名が参加し開催されました。各地区上位5名の方が2月15日の本部大会（熊本）に出場予定です。

交通重点意見交換会VI

新春旗開きの前段に党の代表、福司山鹿児島10時45分より、新島県議、三反園鹿児島春役員セミナー「交通市議、坂口日置市議、重点政策意見交換会上村始良市議、江畑前VI」を、民主党・社民薩摩川内市議と各分会より約50名に参加頂き開催しました。

中原博徳本部書記長を講師に、この間取り



笑いあり、新春ボウリング大会

例年開催している鹿児島地本「新春ボウリング大会」が1月15日鹿児島市、22日宮崎市にて、計55名が参加し開催されました。各地区上位5名の方が2月15日の本部大会（熊本）に出場予定です。

組んでいるJRの経営支援策などについてパワーポイントによりわかりやすく説明を頂きました。なお、時間の制約がありましたが出席された党と議員から日頃の活動と「大規模災害時の公的助成について」「駅のバリアフリー化」等貴重なご意見を頂きました。

編集後記

今月の「ひとコマ」記事は「ワークアンドバランス意識調査」を取り上げてみました。内閣府の調査によると、労働時間が長い人ほど、自らの残業を上司が評価していると考える割合が高い傾向があることが分かり、企業は、残業や休日出勤をせず時間内に仕事を終え帰宅することをどう人事評価しているか尋ねると74%の企業がプラスにもマイナスにも考慮していないと答えた。この記事を目にし、労働時間が長いほど「評価されている」と思いがちですが、皆さんはどう考えますか。

編集後記

今月の「ひとコマ」記事は「ワークアンドバランス意識調査」を取り上げてみました。内閣府の調査によると、労働時間が長い人ほど、自らの残業を上司が評価していると考える割合が高い傾向があることが分かり、企業は、残業や休日出勤をせず時間内に仕事を終え帰宅することをどう人事評価しているか尋ねると74%の企業がプラスにもマイナスにも考慮していないと答えた。この記事を目にし、労働時間が長いほど「評価されている」と思いがちですが、皆さんはどう考えますか。

編集後記

今月の「ひとコマ」記事は「ワークアンドバランス意識調査」を取り上げてみました。内閣府の調査によると、労働時間が長い人ほど、自らの残業を上司が評価していると考える割合が高い傾向があることが分かり、企業は、残業や休日出勤をせず時間内に仕事を終え帰宅することをどう人事評価しているか尋ねると74%の企業がプラスにもマイナスにも考慮していないと答えた。この記事を目にし、労働時間が長いほど「評価されている」と思いがちですが、皆さんはどう考えますか。